

「あいち自動車環境戦略 2020」の推進について

1 新戦略策定の背景・経緯

本県では、平成14年10月、全国に先駆けて、「あいち新世紀自動車環境戦略」（以下「旧戦略」という。）を策定し、目標年度に定めた平成22年度に向け関係者が連携して、各種自動車環境対策を総合的に推進した結果、県内の二酸化窒素（NO<sub>2</sub>）及び浮遊粒子状物質（SPM）に係る大気環境は改善したが、一部の項目では、目標を達成できなかった。

図1 自動車排出ガス測定局におけるNO<sub>2</sub>及びSPMに係る年平均値の推移

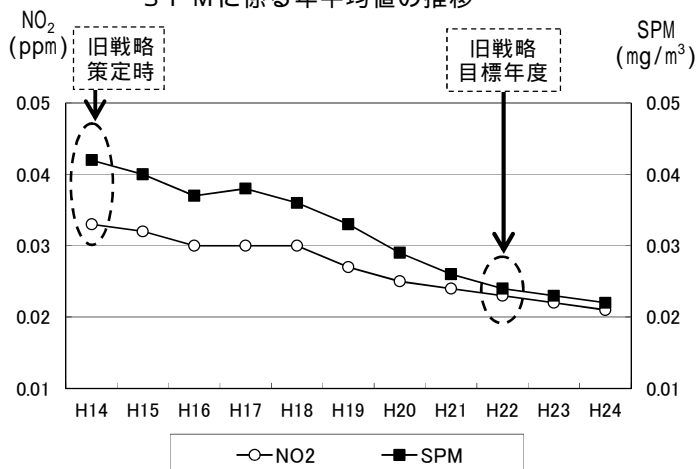


表 旧戦略における目標の達成状況等

評価項目	目標	H14	H22
		旧戦略策定時	目標年度
NO <sub>2</sub> 環境基準達成率	100%	97%	99%
SPM環境基準達成率	100%	58%	100%
自動車騒音環境基準達成率	100%	66%	92%
温室効果ガス排出量	6% (対1990年(H2)比)	10.3%	2.6% ( )
(参考)運輸部門排出量		24.0%	3.7% ( )

( ) 現時点における最新データである平成21年度の実績値

今後とも、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質に係る大気環境基準を確保するとともに、自動車騒音対策や温室効果ガスの削減を強化していく必要があること、また、本県は自動車保有台数が全国第一位であり、かつ、自動車依存率が高い地域となっていることから、平成25年3月に、平成32年度（2020年度）を目標年度とした「あいち自動車環境戦略2020」（以下「新戦略」という。）を策定した。

図2 他都府県との自動車保有台数の比較 (2011年度末)

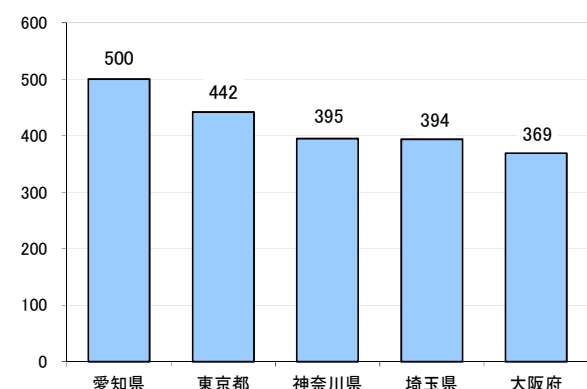
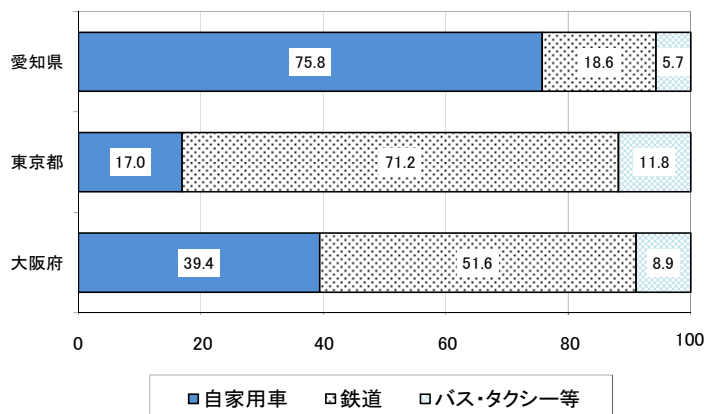


図3 輸送機関別旅客流動状況 (2009年度)



## 2 新戦略の概要

【 策定年月日 】 平成 2 5 年 3 月 2 8 日

【 目標年度 】 2 0 2 0 年度（平成 3 2 年度）

【 めざす将来像 】

安心・快適な暮らしを支え、環境と自動車利用が調和した社会

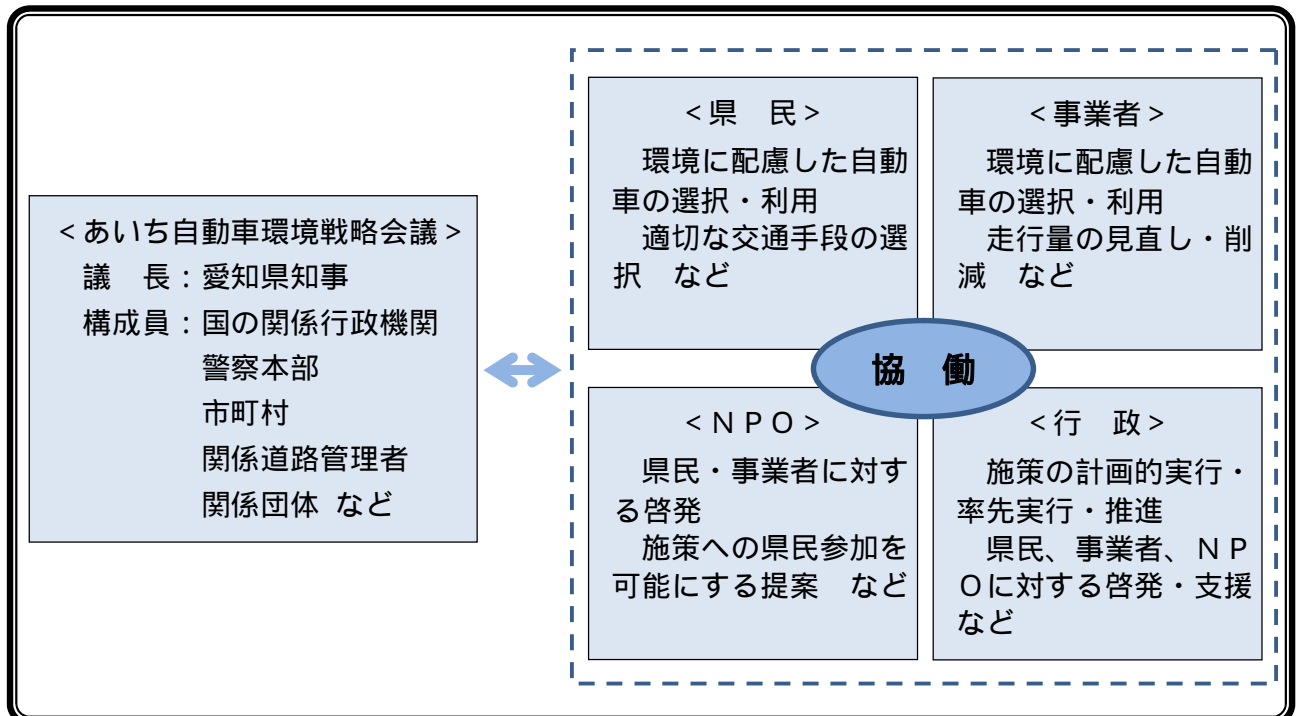
【 社会の姿 】

環境に優しい自動車が普及した社会  
澄んだ空気の中で安心して生活できる社会  
環境負荷の少ないスマートな交通システムを実現する社会  
環境に配慮した自動車利用が広く行われている社会

【 環境目標 】

県内全域でのNO<sub>2</sub>及びSPMに係る大気環境基準確保  
自動車騒音に係る環境基準達成  
運輸部門からの温室効果ガス排出量 1 2 % 削減（対 1 9 9 0 年度比）

【 推進体制 】



【 2020年度に向けた9つの取組内容 】

1 自動車単体対策の強化

ディーゼル車対策の促進  
(ディーゼル黒煙街頭検査やクリーンキャンペーンの実施など)

2 車種規制の実施及び流入車の排出基準の適合車への転換の促進

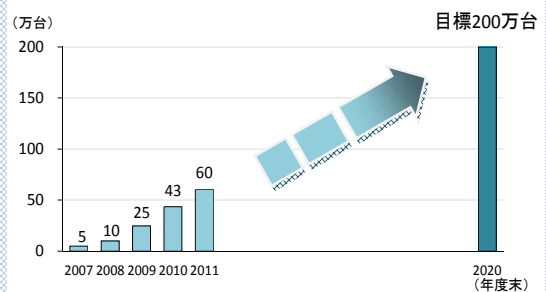
車種規制非適合車の使用抑制の推進  
(「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」の運用など)

3 低公害車の普及促進

次世代自動車等先進エコカーの導入促進 200万台

- ・低公害車を導入する事業者に対する補助
- ・「EV・PHVタウン」モデル事業の推進
- ・EV・PHVに対する自動車税の課税免除

対象となる自動車：H24.1.1～H26.3.31までの間に新車新規登録を受けたEV及びPHV  
 軽減期間・軽減額：H25年度に新車新規登録を受けたものは、H25年度の月割分及び翌年度から5年度分を全額免除



燃料供給施設等のインフラ整備促進 1,000基

次世代自動車等先進エコカーの研究・開発

< 次世代自動車等先進エコカー >

次世代自動車



ハイブリッド自動車 (HV)



燃料電池自動車 (FCV)



電気自動車 (EV)



クリーンディーゼル自動車 (CDV)



プラグインハイブリッド自動車 (PHV)



天然ガス自動車 (NGV)

環境性能に特に優れた従来車



平成17年排出ガス基準  
75%低減 ( )  
かつ

平成22年度燃費基準  
+25%達成車  
又は  
平成27年度燃費基準  
達成車  
(登録車)

#### 4 エコドライブの普及促進

エコドライブの実践  
(エコドライブ講習会の開催、普及啓発活動の実施など)

#### 5 交通需要の調整・低減

公共交通機関の整備及び維持・充実、利用促進  
(エコ モビリティ ライフの推進など)

#### 6 交通流対策の推進

通過・流入交通の分散、回避  
(環状道路やバイパスの整備、立体交差事業等の推進など)

#### 7 自動車交通集中地域等の対策の推進

名古屋南部地域における自動車環境対策の推進  
(各種自動車環境対策の優先的な推進など)

#### 8 普及啓発活動の推進

次世代自動車等先進エコカーの普及・啓発  
(エコカーフェアの企画開催など)

#### 9 道路環境改善対策

道路構造対策、沿道の環境改善対策の推進  
(低騒音舗装の敷設、遮音壁の設置、環境施設帯の整備など)

### 3 愛知県次世代自動車充電インフラ整備・配置計画について

電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド自動車(PHV)に必要な充電インフラの整備・配置を加速するため、「愛知県次世代自動車充電インフラ整備・配置計画(以下「ビジョン」という。)」を策定した。(平成25年7月公表)

ビジョンに基づいて整備される充電設備の購入費及び設置工事費については、経済産業省の「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」における補助率が、1/2から2/3に嵩上げされる。

2020年度までの整備目標:1,600基(平成25年3月末の設置数661基)